

令和5年第14回理事会議事録

- 1、日時 2023年3月23日(木) 午前10時30分～12時00分
- 2、会場 植野地区公民館第1会議室
- 3、出席理事 塚田芳夫、島田和雄、高田久治、竹村久雄、赤坂達夫、金子澄夫、武藤純子
堀江長男、谷津正昭、藤川美鈴
出席監事 平岩秀男 1名
欠席理事 加藤忠雄、永島典子
オブザーバー 高橋悦子、森田富美子、恩田幸子(事務局) 以上3名

4、議事録署名人の選任について

第14回理事会の議事録署名人について竹村久雄、金子澄夫理事を選任、全会一致で承認される。

5、報告事項

報告1 令和4年度寄附金の報告について

令和4年4月1日～令和5年3月31日までのNPO法人植野たすけあいへの寄附金は145件1,036,246円

報告2 労働金庫かなえる力2023年助成金の応募結果について

助成金について、不採択となった。

報告3 令和5年度市民活動参画支援事業について

募集期間 4月3日～4月28日まで 申請を行う。

報告4 理事親和会の慶弔規定を制定する。

6、理事会議題

議案第1号 理事の選任について

本日の理事会の議長に塚田芳夫理事を選任して、議事が行われた。議案第1号の理事の選任について議題として、議長は新理事に藤川美鈴氏生年月日 昭和28年1月31日、佐野市村上町229番地を新理事にすることについて、本人の退席を求めて、議事を進め、参加理事全員が理事に承認をすることを決めて、本人の会議への参加を求めて、理事に承認された旨を報告し、本人から理事就任のお礼の言葉が報告された。

議案第2号 第4回通常総会の開催について

(1) 総会の日時 令和5年4月14日(金) 午前10時30分から

会場 植野地区公民館第1会議室

(2) 総会に付議する案件について

議案第1号 令和4年度事業報告及び活動決算書について

議案第2号 令和5年度事業計画及び活動予算書について

議案第3号 令和5年度子どもの明るい未来を応援する事業計画及び子ども事業特別会計予算案について

議案第4号 役員の選任及び解任について

新理事長に塚田芳夫理事、事務局長に島田和雄理事、会計に谷津正昭理事、監事に平岩秀男氏の再任を出席者全員の賛同で総会に上程することを可決しました。

議案第3号 赤い羽根共同募金の配分申請について

令和6年度に、福祉車両の配分申請を全理事が可決した。

議案第4号 新会社の設立と発起人会について

1、 新会社の目的

植野たすけあい事業の活動の更なる発展と活動の拠点整備を進めて、子どもの明るい

未来事業を積極的に展開する新たな拠点施設を確保し、まちなか活性化事業を活用し、夢のある駄菓子屋や農産の販売等により、施設の有効利用を図り、将来は指定管理者として運営できる組織と経営を目指して、新会社株式会社 UT プランナー設立を図る。

2、 新会社の所在地

佐野市大和町 2699 番地（旧メガネのユアサ）

に設立することについて、全理事が可決承認する。

議案第 5 号 介護保険外サービスについて

1. 事業の内容

高齢者になると体の衰えから、車を運転して外出や買い物が億劫になるケースが多くあります。仲間との会話やアクティビティを通して、コミュニケーション能力の維持や認知機能の衰えを抑え、身体機能の維持に効果的です。しかし介護保険内では買い物の代行・同行が可能になったとしても、行きたいお店が遠い場合、依頼することが難しいです。生活援助の場合は、ほとんどのケースで利用時間の上限が 60 分ないしは 70 分。移動でそれ以上の時間がかかるお店に買いものをしてもらうことはできませんし、同行の場合も難しいです。そういった保険外のサービスにおいてガイドブックを作成しています。団塊の世代が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる在宅生活を継続するための日常的、医療や介護サービス以外にも、社会、充実していくためこうした地域包括ケアシステムを補完 市、ボランティアや住民主体の活動で、保険制度や公的サービスに加え介護保険外の支援の充実を図る必要があります。これまでの植野たすけあいでの介護保険の範囲を超えニーズに応えていく介護の新たな取り組みの期待に応えていきたい。

主な取り組み

買物代行・買物同行・・・利用者本人から、又は不定期に、定期的：買物代行 や買物動向を定期的に実施し、買物先で荷物を宅配。連絡により買物を代行する。商品を自宅まで配達する。

レクレーションへの参加募集・希望による申し出による・・・同窓会等の付き添い、里帰り、墓参り、地域内外の旅行 趣味の付き添いサービス、観劇などの付き添い、カラオケ、囲碁、ハイキング、ゴルフ、釣等の募集による

2、市支え合い活動助成金の申請中

助成額 100,000 円 栃木コープ補助金 150,000 円、自主財源 150,000 円

以上の内容で 3、実施に向けてけんとうすることで、出席理事全員の承認で可決された。

全議案を審議して、12 時に閉会した。

以上の議決を明確にするため、議長並びに議事録署名人は、次に署名する。

令和 5 年 3 月 2 3 日

議長 塚田 芳夫
議事録署名人 竹村 久雄
議事録署名人 金子 澄夫